通過しながら積み下ろせる半屋外のピットは、倉庫の営みを 道にひらく新しい提案である。雪の日に出動する車両が ふと立ち寄る姿を思わせる"スタンド"という名の拠点を描く。

01 春夏秋冬、格納する倉庫

スノーステーションは、冬の積雪から市民の安 全を守るべく働く人々を送り出し、迎えるため の一時的な整備拠点です。しかし、一年の大半 は出動に備えた格納庫として過ごすため、全て の機能が内側に納められ、整備拠点としての役 割が外に現われていません。これからのスノー ステーションは人々の営みが表に現れ、雪の降る 日に働く人々へ春夏秋冬、思いを馳せることの できる存在であるべきではないでしょうか。

半屋外での積み降ろし作業を可能にしました。 たらきを人々に想起させることを期待します。

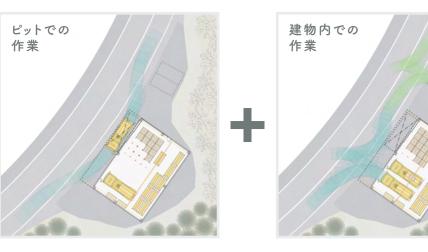
天井から降りてくる機材をトラックに積載

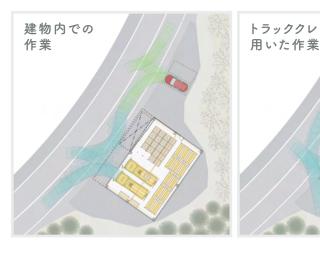
02 道に冬の営みを表す

冬に働く人々の姿を道やまちから見えるように 三方に開かれた作業場は車のなかからでも見え やすく、運転しながらでも彼らの働きに気付け ます。施設が稼働していないときでも、道に張 り出したボリュームが路上に存在感を示し、建 物に近づくにつれて把握できる機械スケールと 開口の配置がきっかけとなり、格納庫以上のは

03「ステーション」から「スタンド」へ

半屋外の作業場は、作業車を倉庫内に駐車する 手間を省きます。車は道路から建物の脇にピッ 作業 トインするだけで出動までの準備が整い、現場 へ迅速に駆けつけられます。帰還時の機材の返 却もスムーズに行われ、作業員を速やかに日常 へ送り出します。屋外までクレーンを持ち出す ことができるため、クレーンがないトラックで の荷運びにも対応できるほか、室内と室外の同 時使用による作業効率の向上も期待されます。









04 ピットで完結する作業

ピットと倉庫内の備品の運搬は、天井面に設えた手動の 水平スライド戸を介して行います。スライド戸の開閉と 並行してクレーンの準備ができるため、時間短縮につな がります。唯一の出入り口となる勝手口側にピットと運 搬物を配置することで、動線を建物のほぼ半分に納めて います。特に、消費と補充が多い凍結防止剤を道路側に 配置することで全体の作業効率の向上に寄与します。

安全への配慮

■注意喚起

扱いに注意が必要なクレーンと接触の恐れがある 水平スライド戸まわりの部材をオレンジ色に塗装 することで、対象物の誘目性を高め、注意喚起を 促します。

■接触事故への対策

散布機をクレーンで最高点まで引き上げた場合、 散布機と梁の間には高さ680mm、開口まわりに は短手510mm、長手1350mmのゆとりが設けら れ、建築各部との接触を防いでいます。

■視界の確保

天井には5.7×2.27mの大開口を、壁には7.5 ×4.15mの引き戸を設けて視界をひらき、建物 内外を跨ぎながら作業を確認できます。

05 ふたつのシンボル

方向からのアプローチがある本敷地において、建物を 道に正対して配置し、シンメトリーにデザインしました。 建築はどちらの道に対しても同じ佇まいを魅せ、ドライ バーにとっての唯一のシンボルになります。下段の住宅 地からは木々の隙間から青い屋根が透けて見え、地域に とってのささやかな冬のシンボルとなります。

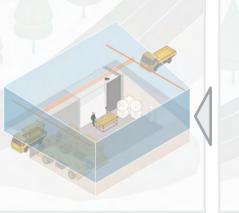




① 出動前後の2トントラックや機材補充 のためのトラックを道路から切り返しする ことなく建物の脇にピットイン



近くの照明をつけたあと、引き戸を開け 手動で天井のスライド戸も開ける

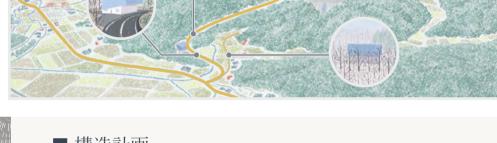


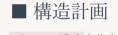
けて資材の積み下ろしを行うことが可能に運び出し、トラックに資材を下ろす



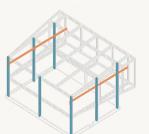
④ 後ろから次の車両がピットインし、続 ③ 必要な資材をクレーンに取り付け、外



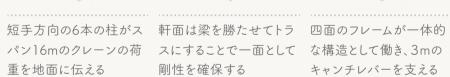




ブレース構造を基本としています。張り出した軒面は、それ自体をトラスにする ことで剛性を確保し、登り梁から吊るすことで中央の柱の高さを抑えています。 また、トラスを含めた四面のフレームが無中空間のピットを成立させています。







■ ライフサイクルコストへの配慮

倉庫の利用目的に応じて、壁の電動シャッター、手動の水平スライド戸と引き戸 の3つの開口を選択できることにより、電力の浪費を抑えられます。

■効率的な維持管理への配慮

電動シャッターおよび引き戸の上部が3m張り出しているため、雨風からシャッ ターを守り、品質を維持します。外壁は短手方向にも張り出すことで、勝手口と 窓の雨庇としても機能します。さらに、屋根と外壁を一体的にデザインしている ため雨樋が必要なく、清掃の手間を省けます。

■ 脱炭素への配慮

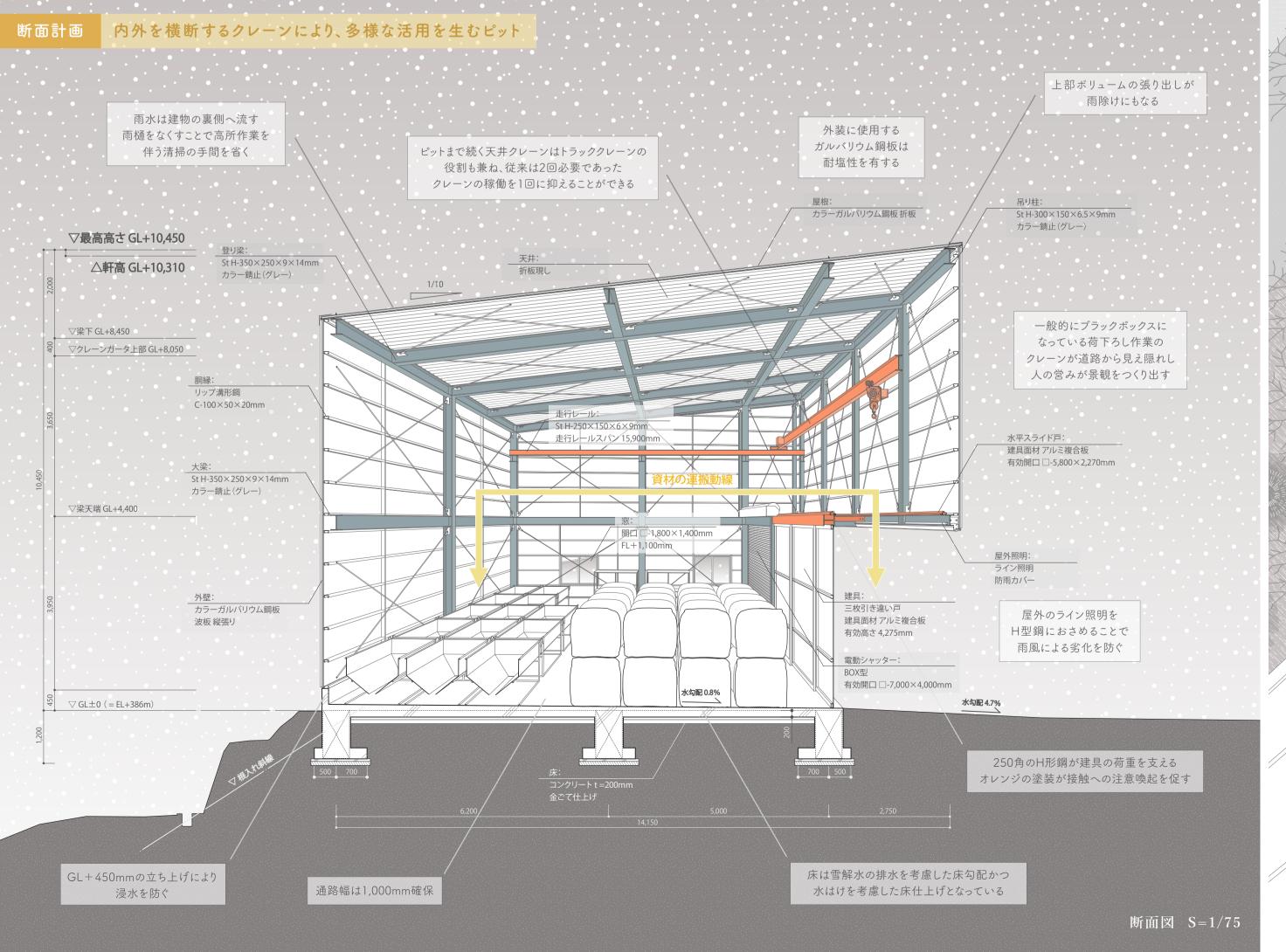
電動の大型シャッターの代替として、手動の水平シャッターを使用した積み降ろ しが可能で、消費電力およびランニングコストの削減になります。ピットを利用 することにより駐車時間を短縮することで、排気ガスの排出を削減します。

■ローコストへの配慮

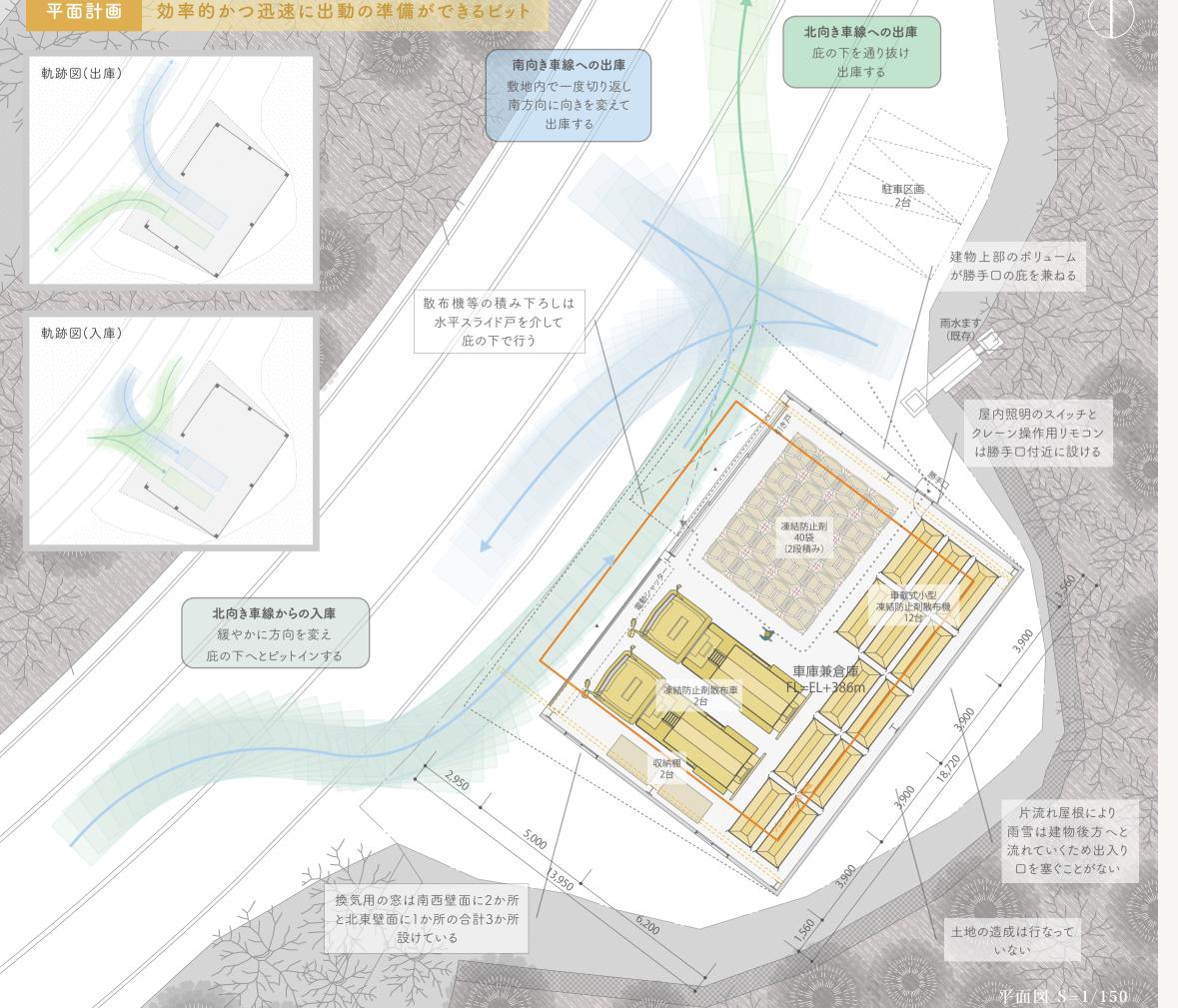
水平垂直を基本としたシンプルな造形により、建築躯体のコストを削減します。 特別な技術のいらない安定した施工性は作業人員の確保を有利に働かせます。

積算表				
区分		材/労/機(円)	その他費(円)	小計(税別)
建築工事	基礎	7,020,258	888,150	7,908,408
	躯体·鉄骨	8,188,050	7,837,544	16,025,594
	外皮:屋根·外壁·建具	13,665,884	2,701,176	16,367,060
	内装・仕上・その他	6,661,168	1,165,322	7,826,490
電気設備工事		2,777,103	198,577	2,975,680
機械設備工事		698,330	50,479	748,809
外構工事(アスファルト舗装)		1,560,847	178,094	1,738,940
		0 += (=)		

項目	金額(円)	面積表	
接工事費(税別)	53,590,981	項目	面積(m
通仮設費·現場管理費(16%)	8,574,556	床面積	174.
計(税別)	62,165,537	建築面積	239
費税(10%)	6,216,553		
込合計	68,382,090	鉄骨造地上·	一階建て



スノースタンドの冬の営みが道に表出し、通りがかる人々に存在を知らせる



風景の中に素朴に佇むスノースタンド